

プレスリリース

小・中学校および教員、幼稚園・保育所・認定こども園対象 「2026 年度ソニー教育助成論文」8 月 1 日（土）より募集開始

教育・保育の質の向上と改革に取り組む学校・教員・園に助成金とソニー製品等贈呈

公益財団法人 ソニー教育財団（会長 根本章二）は、2026 年度、「小・中学校」、「小・中学校の教員個人」「幼稚園・保育所・認定こども園」を対象とした 3 つの教育助成論文の募集を、8 月 1 日（土）よりソニー教育財団ウェブサイトにて開始いたします。

本活動は、ソニー創業者の井深大が 1959 年に始めた教育助成事業です。小・中学校、幼稚園・保育所・認定こども園を対象とした論文では、最優秀に助成金 300 万円、優秀に 50 万円、奨励に 10 万円の助成金を贈呈します。また、教員個人を対象とした論文では、助成金 10 万円を贈呈します。ご応募いただいたすべての学校および教員個人、園にソニー製品等を贈呈し、それぞれの論文に対する「審査講評」もお送りいたします。



3 つの教育助成論文 募集要項表紙

受賞の翌年度には、受賞校・受賞園による公開授業・公開保育等を通じ、優れた実践を全国の教育・保育関係者のみなさまにご紹介するとともに、教員・保育者同士が学びを深める機会を提供します。ソニー教育財団はこの助成事業を通じて、未来を生きる子どもたちのために情熱をもって実践や改革に取り組む学校・園および先生方の支援に加え、「教員・保育者」という職業としての魅力についても、本論文事業および研修会、実践紹介等を通じて積極的に発信してまいります。

「教育実践論文」「未来へつなぐ教育計画」「保育実践論文」募集概要

応募方法：<https://www.sony-ef.or.jp/program/>

募集期間： 2026 年 8 月 1 日（土）～2026 年 9 月 2 日（水）15 時送信完了分まで
※ウェブ応募のみ

入選発表： 2027 年 1 月中旬以降に当財団のウェブサイトで発表

◆「教育実践論文」 小・中学校、特別支援学校対象

論文テーマ： 「科学が好きな子どもを育てる」

「科学が好きな子どもを育てる」ための教育実践と今後の計画を募集します。全教科が対象です。

◆「未来へつなぐ教育計画」 小・中学校、特別支援学校の教員個人対象

論文テーマ： 「未来を担う子どもたちに必要な資質・能力を育む」

「課題にもとづいた教育方針と実行計画」を募集します。全教科が対象です。

◆「保育実践論文」 幼稚園・保育所・認定こども園対象

論文テーマ： 「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～

園での日々の子どもの姿や記録をまとめた「科学する心を育てる」ための保育実践と今後の方向性を募集します。

公益財団法人 ソニー教育財団 —65 年以上に亘るソニーの教育助成—

ソニー創業者 井深大は、次世代を担う子どもたちの科学教育の充実のため、1959 年に学校への「ソニー理科教育振興資金」の助成活動を開始しました。その後、井深の関心は乳幼児期の教育と人の心を育てることの大切さへと拡がり、1969 年に「幼児開発協会」を設立しました。

井深の志を受け継ぐこれらの事業を継続的に発展させるため「ソニー教育財団」となり、現在はおもに乳幼児期から高校生までの「科学する心を育てる」「科学が好きな子どもを育てる」ことを柱にした教育助成を行っています。

不確実な時代を生きる子どもたちが、どのような困難にも好奇心と信念をもって立ち向かい、明るい未来を切り拓いていけるよう、子どもたちの「科学する心」を育む環境づくりを応援しています。



ソニー創業者 井深大

- 名称：公益財団法人 ソニー教育財団
- 会長：根本章二
- 所在地：東京都港区港南 1-7-1
- ウェブサイト：<https://www.sony-ef.or.jp/>